

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) 株式会社H I - L I N E		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 564-0054 大阪府吹田市芳野町7番9号	
本票作成	部署名：人事総務部				
主たる業種	分類コード	44	業種名：道路貨物運送業		
事業の概要	冷蔵・冷凍車によるコンビニエンスストアを中心とした食品輸送				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	新倉敷センター		岡山県浅口市金光町地頭下365-2	
	②	岡山共配センター		岡山県岡山市東区瀬戸町肩脊1320-3	
	③	常温岡山センター		岡山県都窪郡早島町早島4358-6	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input checked="" type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 3 所 ●車両台数 (②該当の場合) 125 台)				

計画期間	令和 6 年度 ~ 令和 7 年度 (2 箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input checked="" type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 10.0 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input type="checkbox"/> 原単位基準					○		
温室効果ガス排出量	基準年度 (令和 5 年度)			目標年度 (令和 7 年度)					
	4,168 t CO ₂			3,751 t CO ₂					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (令和 5 年度) の排出量					
	①	新倉敷センター		2,761 t CO ₂					
	②	岡山共配センター		1,043 t CO ₂					
	③	常温岡山センター		364 t CO ₂					
				t CO ₂					
			t CO ₂						
			t CO ₂						

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		CO ₂ / ()	CO ₂ / ()

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (令和 5 年度)	達成率 (%)

【目標削減率設定の基本的な考え方】

前回の計画時にはコロナ渦での需要減はあったものの、削減目標の達成に至った為、今回はさらに高い削減目標を設定。

今後はトラックについてもディーゼル以外の燃料（EV、FCEV、HV）を使用した車両が登場する中、可能な限り積極的な導入を行う。

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
新倉敷センター 岡山共配センター 常温岡山センター	・運行終了後、デジタコの結果に基づき、運行管理者が運転者にエコ運転のアドバイスを実施。

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
新倉敷センター 岡山共配センター 常温岡山センター	・導入車両がモデルチェンジをしたことで、より環境負荷の少ない車両への代替えを推進。これまでのドライバーへのアドバイスも継続する。

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

--